

# 久木会館（地域活動センター）の建替えに関する計画図面（案）

## ■地域活動センターの位置づけ

◎地域活動センターとは

地域活動センターとは、市民が行う社会活動等を支援する目的で、市民が自主的に活動する拠点として市が設置している施設です。また、地域活動センターは、大人から子どもまで、様々な世代の活動を支える、地元の活動拠点であり、住民自治協議会などを含めた自治会活動にも利用されています。今回、計画図面を作成する久木会館も、市内に15か所ある地域活動センターのうちの一つです。

## ■既存施設概要

・所在地	逗子市久木2丁目1番1号
	久木小学校体育館1階部分の一部
・床面積	約400㎡

## ■新施設概要

・所在地	逗子市久木2丁目1番1号
	新久木小学校体育館棟1階部分の一部
・床面積	約356㎡

## ■建替えに至った経緯

久木小学校の校舎長寿命化改修等工事にあたり、市教育委員会は令和4年度に基本設計を実施しました。長寿命化にあたっては、体育館棟を含め給食室を除いた全ての建物について、躯体を残し、現状の延床面積のまま改修する計画で検討しているところです。また、体育館棟にある久木会館についても、当初、外壁等の改修にとどめ、その位置や機能等は変更しないことを前提に進められてきました。しかし、久木小学校施設の機能配置を検討する中で、放課後児童クラブ(学童保育施設)充実の観点から、体育館棟については移設改築する基本設計案となり、これに伴って、久木会館を含めた久木小学校体育館棟の建替えを決定しました。

## ■基本的な考え方

地域活動センターは、必ずしも学校施設内への設置が必要なものではありません。しかし、久木会館は久木小学校区住民自治協議会の活動の拠点であり、その活動において、小学校区内の子どもを対象とした事業や久木小学校と連携した事業が活発に行われていることから、引き続き学校敷地内への設置が望ましいと考えます。

また、現状の久木会館は、旧久木デイサービスセンター施設を改修転用したものであるため、地域活動センターとして、その間取りや機能等が最適化されていないことから、移設改築に当たっては、現在の使用状況や利用形態を勘案し、各部屋の大きさや機能等を定めていく必要があります。

こうしたことから、令和4年度の基本設計においては、久木会館の位置及び概ねの床面積を定める

ことに留め、内部の配置や機能等は、市民協働課が実施する市民参加手続き（全4回のワークショップ及び本パブリックコメント）により市民意見の把握を行います。そのうえで、令和5年度に市教育委員会が予定している詳細設計において反映させていくこととします。

## ■久木会館建替ワークショップの実施

会館の設計に地域住民、利用者等の声を反映するにあたっては、市民メンバーを募集したうえで、4月から6月までに全4回のワークショップを実施しました。市民メンバーの参加者として、地域住民をはじめとした会館利用団体、久木小学校区住民自治協議会、久木地域外の住民など、様々な方を交え、活発な意見交換を行いました。メンバー各々が持っている久木会館への想いや考えを共有したうえで、会館に必要な機能を検討し、最終的には参加者のアイデアを図面に反映することができました（ワークショップの詳細は別紙「久木会館建替えワークショップに関する報告書」参照のこと）。

## ■施設諸室計画

### ・多目的室 A

壁面に鏡（蓋つき）を設置していて、バレエやダンスのレッスンなどの用途で利用ができます。

### ・多目的室 B

会議、講習、講演、学習など多彩な用途で利用できる部屋です。自治会等の総会のような大人数での利用ができます。

### ・多目的室 C

会議室 A より小規模な部屋で、団体の打合せや英語のレッスンなどでの利用ができます。

### ・練習室 1・2

防音機能を備えており、マンツーマンのピアノのレッスン、管楽器の個人練習などで利用ができます。

### ・調理室

いわゆる料理教室型のレイアウト（調理台、作業台の設置）となっており、料理教室の他、地域の子どもに食事を提供するイベントとしての利用が想定されます。また、他の部屋、オープンスペース側などに効率的に料理を提供できるような配置を検討します。

### ・オープンスペース

人々が気軽に集まれる場所や世代間交流が実現する場所となっており、施設全体を見渡せるスペースです。また、軽微な事務作業などを行うことも想定されます。

### ・事務スペース

来館者が玄関から入って事務室の前を通るような導線を作ることによって、人の出入りを事務スパー

スから確認できるようにするとともに、事務スペースからオープンスペースの様子が見渡せるようにします。

・トイレ

男女のトイレの個室に折り畳み式の着替え台を設置します。多機能トイレは、バリアフリー対応のうえで、ベビーチェア、おむつ替え台も併せて設置します。

・更衣・授乳室

来館者の着替えスペース、授乳が必要な方のスペースを兼ねた部屋となっています。

■施設規模

部屋名	主な用途	面積	備考
多目的室 A	会議、学習、講習、講演、ヨガ、ダンス、バレエ等	約 40 m <sup>2</sup>	ダンス、バレエ等の実施に適した床材（リノリウム等）
多目的室 B		約 68 m <sup>2</sup>	
多目的室 C		約 19 m <sup>2</sup>	
練習室 1・2	ピアノのレッスン、管楽器の個人練習等	約 10 m <sup>2</sup> (各 5 m <sup>2</sup> )	
共用スペース	トイレ、玄関、更衣・授乳室、倉庫等	約 162 m <sup>2</sup>	
オープンスペース	談話、飲食、読書、事務作業等（利用者がくつろげるスペース）		
調理室	料理教室等	約 40 m <sup>2</sup>	
事務スペース	施設管理、事務、施設備品等	約 17 m <sup>2</sup>	
	合計	約 356 m <sup>2</sup>	

■平面計画

- 建替え計画図面（案）：別紙のとおり
- 久木会館位置図（現況）：別紙のとおり
- 久木会館位置図（新）：別紙のとおり